

## 「TENJIN 広場」を創る

日本の都市には、広場らしい広場が無い。在っても、少し賑やかな場所から離れているとか、時々イベントに使うとかの類で、ヨーロッパの都市のような常に人が集まり賑わう広場はほとんど見かけない。それは、都市の構造とか、歴史とか、交通条件とかの違いからと思われる。そこで、アジアの交流都市を目指す福岡市のど真ん中に、人が集う広場があったらどんなにか楽しい場になるだろう、福岡市の強いシンボルになるに違いないという思いから、「TENJIN 広場」を提案する。しかし、この交通渋滞の激しい天神で出来るはずはない、馬鹿げている、夢のような話だということから、この企画に応募するものである。

夕方になると人々が溢れんばかりに押し寄せ、オープンカフェでの談笑、ミュージシャンを目指す若者の音楽が流れ、屋台のラーメンは夜遅くまで賑わう。

しかし、この広場の実現のためには、福岡市民は多くの代償を払わなければならない。

### 1. 広場の設置場所と範囲はどうか

北は明治通り、南は国体道路に挟まれた間の渡辺通りを、歩道と車道を一体にするとともに中央分離帯を撤去し、全面広場とする。幅員は約57m、長さは約490m、面積約28000㎡（2.7ha）の細長い形状の広場で、明治通りとの境には明治通りとしての歩道を新設、又国体道路との境には国体道路としての歩道を新設する。又、この境には、通り抜けられるレストランとステージを設置し、囲まれた広場らしさの演出にも一役買わせる。

広場の仕上げ面は、照り返しの防ぎやヒートアイランド対策として保水性を有するウッドチップ舗装を主体とし、又雨水の流出を抑制するため浸透性の高いものとする。

### 2. 広場の仕掛けはどんなものか

広場には次のような仕掛けをする。

- ①広場に面した現在の建物のファサードは、1階部分は壁面を全て取り払い、全面ガラス張り、出入り口等開放されたものに変更する。
- ②又、ファサードには出来るだけ、オープンカフェを設ける。
- ③北側、南側、中央の3箇所にステージを設け、若者、親父バンド、若手ミュージシャンが自由に演奏できる音楽の場とする。天神駅等で歌っている若者に舞台を与える。
- ④中央にシンボルとして博多山笠の人形を常設する。櫛田神社に置かれているようなもののイメージ。
- ⑤常設の店舗は設置しないが、デザインされたワゴンでの販売は可とする。
- ⑥夜には、屋台のラーメンを置く。
- ⑦季節感を表わす花時計を設置する。
- ⑧自転車は出入り禁止とする。

自転車をどうするかが問題であるが、自転車を許可すると結局自転車の置き場になる恐れがあり、徹底的に排除するしかないと思われる。しかし、広場周辺には自転車置き場の設置が必須となろう。

⑨IMS の北側と南側の道路、天神ツインビルの南側の道路は、広場で遮断され行き止まりとなることから、歩行者天国にし一部自転車置き場を設置する。

### 3. 交通対策をどうするのか

福岡市で最も交通量が多く、渋滞が常に問題とされている、問題中の問題の場所であり、ここをシャットアウトするのだから、当然代償は大きい。

福岡市民は主に、次の3つの負担、我慢を代償として負わなければならない

① 自動車の便利さを捨て、出来るだけバス、地下鉄などの公共交通を使うことを余儀なくさせる。

個人的な自動車利用だけでなく、業務上も、自動車から公共交通への促進を図る。幸い、天神は、電車、地下鉄、バスの交通結節点であり、都心へのアプローチは公共交通を極力利用する習慣に移行させていく。

② 明治通りと国体道路の間約490mは歩くことを余儀なくさせる。

現在、明治通りと国体道路の間を歩くものと見做されているの通りは、中洲大通り、川端商店街のアーケード、地下鉄七隈線と空港線の乗り換えの地下アーケード、西通りである。つまりこの距離は何とか歩ける距離である。従って、バスの交通体系を、大きく明治通り発着の北側路線と、国体通り発着の南側路線に分け、この広場を歩いて乗り換えるものとする。地下鉄の乗り換えも歩くには遠いと評判が悪いが、都心部は歩くことを定着させていくしかないし、歩く習慣は地球環境のためにも望ましい。

③ 遠回りと代替補強路線の拡充

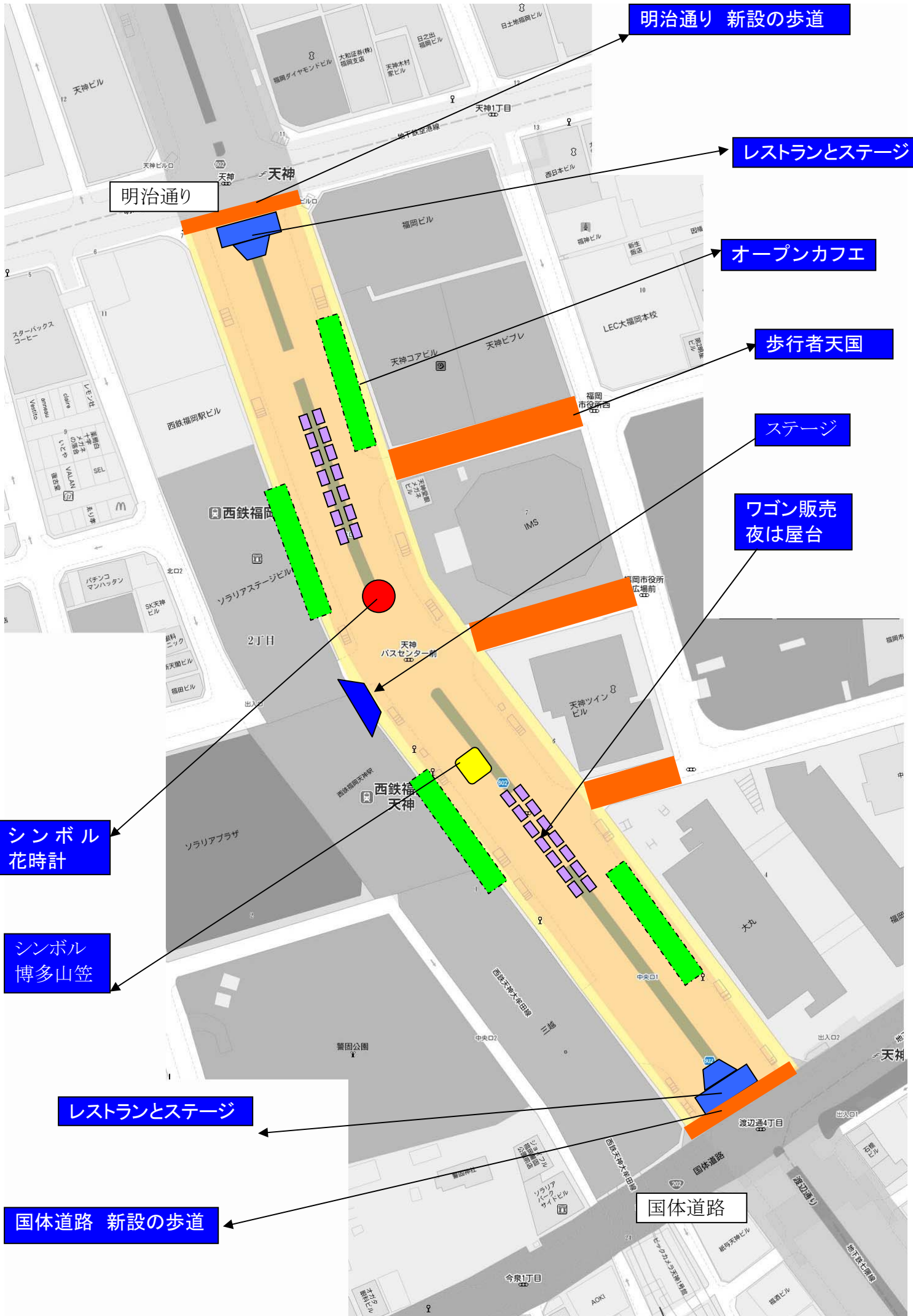
如何なる路線も代替にはならないが、明治通りと国体道路を繋ぐ南北の路線は、東は大博通り、西は大正通りまで遠回りをすることになる。と言っても大正通りは狭く代替にはなり難い。補強としては、この大正通りの路線幅拡大とアクロスと市役所間の路線の拡大であろう。

渡辺通りのシャットアウトにより西通りや大名地区に車が流れ易いので、この地区は車の規制も必要となろう。

結局、都心を通過して南北の行き来をする際にも、車の使用を抑制する努力が必要になってくる。

広場の設置場所としては、交通上余りにもネックが大きいので、別の場所だという考えもあるが、この場所こそ、広場に適している。だから、代償も大きいですが、それは福岡市民の判断に委ねる。

以上



明治通り 新設の歩道

レストランとステージ

オープンカフェ

歩行者天国

ステージ

ワゴン販売  
夜は屋台

シンボル  
花時計

シンボル  
博多山笠

レストランとステージ

国体道路 新設の歩道

国体道路

明治通り

天神

西鉄福岡

西鉄福岡  
天神

国体道路

渡辺通4丁目

天神